

おおいた 木の良さを生かした建築賞2025 応募作品



※該当する箇所に○をつけ、() 内に記入してください。

応募対象 <input checked="" type="radio"/> 新築 <input type="radio"/> リフォーム・リノベーション <input type="radio"/> インテリア・ファニチャー	主要用途 <input type="radio"/> 住宅 <input checked="" type="radio"/> 非住宅 (用途: 駅舎・駅前広場)	応募者 <input checked="" type="radio"/> 建築主 <input type="radio"/> 設計者 <input type="radio"/> 施工者	氏名 (宇佐市建設水道部都市計画課) 住所 (大分県宇佐市大字上田1030-1) TEL (0978-27-8180) FAX (0978-27-8230) E-mail (tosi08@city.usa.lg.jp)
建築主 フリガナ (ウサシ) 氏名 (宇佐市)	作品集やHP等への 氏名の掲載 <input checked="" type="radio"/> 承諾する <input type="radio"/> 承諾しない	入居(予定)の家族構成(人数、年齢等) ※住宅のみ記入 建物所在地 (宇佐) (市) ・ 町 ・ 村 竣工年月 令和 (6) 年 (3) 月	写真の コピーライト <input checked="" type="radio"/> 不要
設計者 会社名・氏名 (設計共同体: 合同会社 アトリエT-Plus 建築・地域計画工房・辻 喜彦 ※ + 株式会社 WAO 渡邊篤志建築設計事務所・渡邊 篤志 + 株式会社 風景工房・増山 晃太) 住所※ (東京都柏市駒井町3-37-14) TEL※ (03-3489-2415)	《 作品の特徴 》 あてはまるものすべてに○をつけ、その内容を () 内に具体的に記入してください。 <input checked="" type="radio"/> 木の素材を生かした意匠等 <input checked="" type="radio"/> 建築物の美しさ、街並みや景観との調和 <input checked="" type="radio"/> 優れた建築技術 <input checked="" type="radio"/> 環境への配慮 <input checked="" type="radio"/> 建設コスト削減への工夫 <input checked="" type="radio"/> 建築物の機能性、プランニング、ユニバーサルデザイン <input type="radio"/> その他 ()	1967年まで機関区が設置され賑わった日豊本線・柳ヶ浦駅(1897年開業)は、約1,100人/日が乗降する駅であるが、駅前が自然に形成された構造のため、朝夕の時間帯には利用者と送迎車両の動線が交錯していた。また、1963年築(RC造)の駅舎内待合室も老朽化が進行しており、本市の主要駅として、これらの課題の改善が求められていた。 これらの課題に対応するため、本市では、「まちの結び目」をコンセプトに、駅と駅前広場を一体的に再生し、子育て世代や高齢者、高校生など多世代が利用できる地域交流の場として以下の方針のもと、2014年度から約10年かけて整備を進め、2024年3月に供用を開始した。 ・JR九州の協力の下、駅ホームから駅舎、駅前広場までを一体的に木質化(木柵80m、木製ベンチ22m、バスシェルター61.95㎡)。 ・地元高校生や市民と製作したテーブルやベンチなどで、木の温もりにも包まれ心地よく過ごせる待合室やトイレ(111㎡)を快適な空間にリニューアル。 ・旧駅長室などを多目的室・総合案内所(50㎡)にリノベーション。	
施工者 会社名・氏名 (株式会社奥田組・代表取締役 奥田 和彦) 会社名・氏名 (末宗建設株式会社・代表取締役 末宗 光晴) 会社名・氏名 (森田建設株式会社・代表取締役社長 大山 繁久) 会社名・氏名 (有限会社山本建設・取締役社長 野中 大樹)	規模・構造 (1) 附建、延べ面積 (駅舎 / 161.0㎡・バスシェルター / 61.95㎡)、(RC、鉄骨・木) 造	建設費 約 (6,777) 万円 (30 万円 / ㎡) ※土地を含まない建物のみ (設備) (含む) ・ 含まない	

本建築賞の趣旨に賛同し、以上のとおり応募します。